

PCT news letter vol.3

Palliative Care Team:緩和ケア委員会からのお知らせ

6月23日 青空コンサート



蒸し暑い中皆様いかがお過ごしでしょうか。上飯田第一病院緩和ケアチーム (PCT) の活動をご紹介します。今回は6月23日に開催した記念すべき第1回院内コンサート(青空コンサート)の話題です。

緩和ケアについて正しい知識をひろめ、一人でも多くの方の役に立ちたい、また自分たち

自身も交流を深め支えあいながらよい仕事をしたいという願いがチーム全員のなかで盛り上がり、一般急性期病棟のなかで、緩和ケア専門病棟に劣らない質のケアを提供したいとがんばっているところへ、他院緩和ケア病棟転院された方より「コンサートなどがあるのはいいですね」という声も寄せられ、この企画を立ち上げることになりました。4月に発案して院内に参加者をつくり、楽器経験者11人でのバンド「上飯田スイングガールズ&



ボーイズ」と、主に PCT メンバーによる合唱隊「PCT エコーズ」を結成、練習は2ヶ月弱という短期集中計画。それぞれに院外から演奏経験豊富な医師を講師として依頼し、患者さんとともに楽しめるプログラムを練ってスタートしたものの、当初は週1の練習の集まりもまばら、蚊の泣くような声、レベルの低すぎる合奏・・・という状態で、本当に大丈夫なのかと気をもんでばかりでした。けれども本番が近づくとそれぞれ持ち前のやる気や能力をフルに発揮し始め、素人集団として最初の発表としては何とか合格?というレベルになったようです。お客様も、開場を待ちきれず集まり始めて精一杯会場に入っただけ約130名、手拍子や合唱などで会場全体がひとつになる高揚感のなか無事終了いたしました。至らない点も沢山あったかと思いますが、皆様のアンケートやご意見を今後に生かし、「ぜひ12月も」という激励の声・声・声を受け、さらにより企画に取り組んでいきたいと思っております。また今回も緩和ケアについて「がんをきらめたあとの治療、ではなく、治す治療と症状をとる治療(緩和ケア)は最初から同時スタートであるべき」ということをお話しましたが、これからもミニ講義を交えながら、皆様に親しまれ、気軽に相談していただける存在を目指したいと思っております。本当にご協力いろいろありがとうございました!

PCT代表・外科医長 岡島明子

医師ら団結のリズム

総合上飯田第一病院 ジャズと声楽披露

北沢の総合上飯田第一病院によるジャズバンドのコンサートが23日、有線放送された。がん患者の緩和ケアの医師、看護士らに



アチーム代表を務める11人、合唱隊やギター、外科医の岡島明子さんの経験者11人で「上飯田」が院内に呼び掛けたスイングガールズを

緩和ケアチームの指揮者として、5月23日のコンサートで、5月からの仕事後に練習を重ねてきた。「遅い曲を」「上を高い声で」「上を高い声で」などのスタンダード曲を披露。リズムに体を揺らしながら息のあった演奏に、集まった患者や家族らが拍手で応えた。緩和ケアチームの指揮者として、5月23日のコンサートで、5月からの仕事後に練習を重ねてきた。「遅い曲を」「上を高い声で」「上を高い声で」などのスタンダード曲を披露。リズムに体を揺らしながら息のあった演奏に、集まった患者や家族らが拍手で応えた。

アンケート結果



Q. 上飯田スイングガールズ&ボーイズは？

・楽しかった 美しい声 やさしさ ・とっても楽しい演奏を聞かせていただきました
・感動しました ・楽しかったです by 5歳 ・心があたたまってきました ・最高
大変な仕事の中 練習しつつ、シロート感がなんともいえなかった ・素人っぽいと
ころがよかった。上手ではないが、こころを打たれました。またやって欲しいです
・練習した証のようなオーラがよかった ・もう少しがんばりましょう
ひさしぶりに生演奏を聞かせて下さって有り難うございました ・大変結構でした。
久しぶりに生演奏を聞き、心豊かになりました。 ・知っている曲ばかりだったし、
生の音が聞けたのがよかったです。 ・迫力満点ですばらしかったです

楽しかったと言っていただけのが一番の喜びです。私たちも楽しかったです～

シロートならではの熱っぽさを忘れず、でも正直もうちょっと上達したいと思ひマス

ナマの楽器の音はハラに響く迫力で、演る方も聴く方も元気出ますよね！

Q. PCT エコーズは？

・一緒に唄えてよかったです 選曲も素晴らしかったです ・楽しく一緒に歌わせて
いただきありがとうございます ・発散できるね 一緒に歌って
・チームワークの素晴らしさを観させて（聴かせて）下さって病人になっても良いと
感じました
・忙しい仕事の合間によく練習できてよかった ・各自勤務時間の都合をつけての練
習大変でしたね、ありがとうございます ・皆さんお忙しい中大変だったでしょう
・やさしい歌声がよかったです ・きれいな歌声で心があらわれました ・元気な歌
声で元気がもらえました ・個性的な声が響き渡ってきていました。とても良かった
しき者のしき棒もよかった（岡島の娘 小5）

無理強いしなかったかなと心配でしたが、一緒に楽しんで頂いてほんとに良かったぞ

それは大変！お互い健康第一です！でも、万一お困りになったときはご相談下さいね

仰るとおり、集まるのは大変でした（涙）でも喜んでいただいて報われました・・・

みんな、歌声褒められるなんてあまり経験していないから、舞い上がっちゃいます～

このコのをこっそり借りてきました。みなさん、よく見えました～？

Q. 企画に対してのご感想、今後のご要望

・残念ながら12月には退院していますが、この日だけは病院に来ようかしら
・今回よりもレベルアップしてください ・もっとレポートリーフやしてガンバッテ
ネ ・クリスマスも是非聴きたいと思っています。アンコール曲も絶対お願いします

ぜひ早く退院してお元気な体で、コンサートだけは応援に来てくださいませ（笑）

ハイ！次回は必ずもっとレベルアップして、盛り沢山のプログラムを携えて現れま

ありがとうございます！医療者としてもエンターテイナー？としても引き続きベストを尽くしてまいります！

Q. 緩和ケアについて望むこと・PCT へのメッセージ

とても大事なことなのでどんどん相談したいです ・安心してこの病院に通院できま
す ・ぜひひなにかあったらご相談させてくださいませ ・入院するなら上飯田病院へ
と思ひました。練習も仕事が忙しく大変ですが、是非続けて皆さんを楽しませて
下さい。

・（泣いています）。こういう声をいただけることがあるからこそ私たちががんばれます。まだまだ至らない点が多いと思ひますので、教えてくださいね。

・入院中、大変お世話になりました。緩和ケアチームという存在は本当に心強く支え
となりました。緩和ケアチームの方々の熱心で思いやりのあるご対応に本人ともども
大変感謝しております。-中略-これからもますますのご活躍をお祈りしております。

・てんてきをして車いすにのったかんじゃさんがたくさんみえました。コンサートを
きいて元気になるといいです。（岡島の息子 小2）

ほんとうにそうです。おかーさんはクスリや手じゅつばかりじゃなくて、あついきもちでみんなを元気にしたいです。



かえって私たちが思いやって応援する温かいメッセージばかり、本当に感涙です！ありがとうございました。クリスマスライブでは、ショーやハンドベル、ダンスなどでさらに華やかにと考案中ですので楽しみに！



写真撮影：外科 杉浦
デザイン：手術室 佐藤
文責：PCT代表 岡島